

模範解答

【問題1】

便利さが自分たちを取り巻いている日本国内では、挑戦する気持ちや積極的に他者と関わる意欲が衰退する可能性があるが、過去の自分の経験が役に立たない海外では、多様で異質なものとの出会いの機会を自らつかみ取ろうとすればつかめるため、日本国内で外国人に会うのと、海外で出会うのは同じことではない。

【問題2】

留学するまでは、高校で人と同じように制服を着たり、ひげを剃るよう指導されても気にとめていなかったが、一人一人の違いを大切にするメキシコの教育を受けた後では、違いを違いとして認められないことに居心地の悪さを感じたということ。

【問題3】

私は、日本の若者はもっと海外に留学した方がよいと思う。その理由は二つある。一つ目の理由は、海外では、自分の気持ち次第で様々な人と出会い、積極的に関わることで、国籍で相手を決めつけるような紋切り型の先入観を持たなくなるからだ。二つ目は、出会った相手

のことを知れば、その出身国についても思い描くことができ、戦争をしないという具体的な行動にもつながられるからだ。

私自身について言うと、私は将来、海外に留学したいと思っている。なぜなら、・・・(以下省略)